



KOCHI

第5回高知コアセンター講演会

「ちきゅう」が高知にやってくる！

地震の謎から海底下の生物まで！



「ちきゅう」生中継

「ちきゅう」見学券

先着 1000 名様 ※
「ちきゅう」見学券
がもらえるとー！

※ 講演会終了後、
来場者 1 名につき 1 枚プレゼント！
見学日は、平成 28 年 11 月 12 日(土)、13 日(日)
場所は、高知新港です。
3 歳以上は見学券が必要です。

平成 28 年
10 月 15 日(土)

時間：13：00～16：00
(開場 12：15)

会場：高知市文化プラザ
かるぽーと大ホール

入場：無料(申込不要)

<お問い合わせ先>
高知コアセンター事務局
TEL：088-864-6705

第1部 巨大地震の実態に迫る！



谷川 亘
(海洋研究開発機構 高知コア研究所 主任研究員)
『ここまでわかった巨大地震』



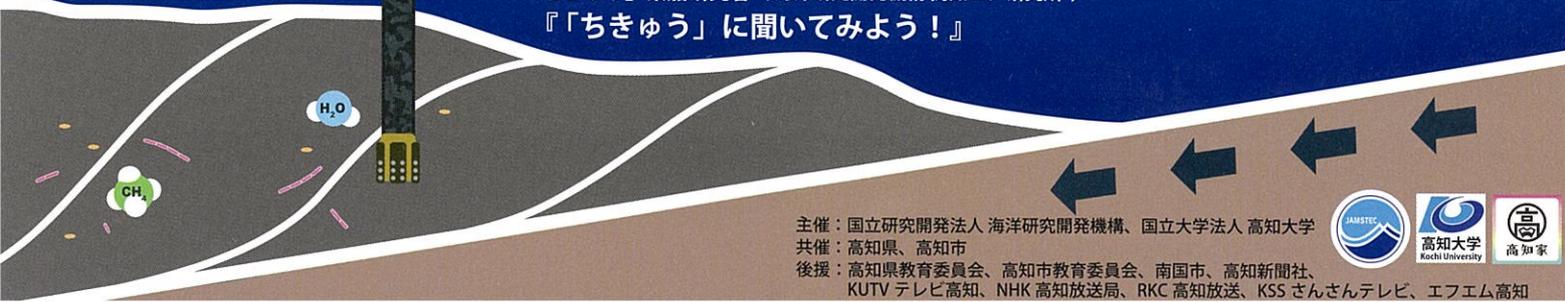
岡村 眞
(高知大学 防災推進センター 特任教授)
『南海トラフ沿岸湖沼に記録された巨大地震津波』

第2部 地球深部探査船「ちきゅう」とは？ - 船上から生中継 -

倉本 真一
(海洋研究開発機構 地球深部探査センター長)
『ココがすごいぞ！「ちきゅう」』

諸野 祐樹
(海洋研究開発機構 高知コア研究所)
『温度限界の先に生命を探せ！』
-IODP 第 370 次研究航海室戸沖限界生命圏掘削調査 (T-Limit)-

稲垣 史生
「ちきゅう」乗船研究者 (海洋研究開発機構 高知コア研究所)
『「ちきゅう」に聞いてみよう！』



主催：国立研究開発法人 海洋研究開発機構、国立大学法人 高知大学
共催：高知県、高知市
後援：高知県教育委員会、高知市教育委員会、南国市、高知新聞社、
KUTV テレビ高知、NHK 高知放送局、RKC 高知放送、KSS さんさんテレビ、エフエム高知

地球深部探査船「ちきゅう」見学券

先着 **1000** 名様にもらえるー！

「ちきゅう」
見学券

見学日

平成 28 年 11 月 12 日(土)、13 日(日)

場所

高知新港

3 歳以上は見学券が必要です

13:00
13:05
13:15
13:25
13:55
14:25
14:40
14:55
15:10
15:40
16:00

開会のあいさつ	脇口 宏 (高知大学長)
あいさつ	尾崎 正直 (高知県知事) 岡崎 誠也 (高知市長)
イントロダクション	平 朝彦 (海洋研究開発機構 理事長)

司会

竹村 志麻
テレビ高知
アナウンサー

講演会終了後、
来場者 1 名につき 1 枚プレゼント！



第 1 部 巨大地震の実態に迫る！

「ここまでわかった 巨大地震」

地球深部探査船「ちきゅう」により南海トラフと東北沖日本海溝の地震断層掘削で採取された断層物質の分析から、大地震の痕跡と大津波を引き起こした要因を突きとめました。地震断層掘削における、最新の研究成果と今後の展望についてわかりやすく紹介します。
また、白鳳地震で一夜のうちに沈んだと伝わる高知の黒田郡伝説の謎に迫ります。

谷川 亘

海洋研究開発機構
高知コア研究所 主任研究員

「南海トラフ沿岸湖沼に記録された巨大地震津波」

南海トラフ沿岸には地震時沈降域に沿うように湖沼が分布します。これらの湖沼には南海地震時に津波が押し寄せ、その古文書記録が過去数百年間にわたり残されています。一方、湖底堆積物中には過去 7000 年間にわたり巨大津波記録が残されています。巨大津波は西南日本沿岸の広域に襲ってきたことがわかってきました。
当日は実物の展示も行います。

岡村 眞

高知大学
防災推進センター 特任教授

休憩

第 2 部 地球深部探査船「ちきゅう」とは？ - 船上から生中継 -

ココがすごいぞ！「ちきゅう」

倉本 真一 (海洋研究開発機構 地球深部探査センター長)

温度限界の先に生命を探せ！ -IODP 第 370 次研究航海 室戸沖限界生命圏掘削調査 (T-Limit)-

諸野 祐樹 (海洋研究開発機構 高知コア研究所)

「ちきゅう」に聞いてみよう！

※電波等の状況により、
中継がつかない場合があります。

稲垣 史生 「ちきゅう」乗船研究者 (海洋研究開発機構 高知コア研究所)
木戸 ゆかり (海洋研究開発機構 地球深部探査センター)

閉会あいさつ 白山 義久 (海洋研究開発機構 理事)

終了

<お問い合わせ先>
高知コアセンター事務局
TEL : 088-864-6705



こんにちは!
「ちきゅう」のご飯は
おいしいですか?

